

RYZE

守るから産み出す継承へ。
佐賀のアトツギよ、今こそ覚醒せよ。

佐賀県のアトツギ（後継者・後継予定者）を対象とした、

約7ヶ月間の 伴走支援プログラム

10名程度募集

参加費無料

承継前後対象

アイデア未定でもOK

以下のような想いを抱えていませんか？

継ぐ話はあるが、
自分の代で何をすべきか
まだ見えていない

新規事業を考えたいが、
何から始めてよいか
わからない

家業を変えたいが、
社内や家族に
相談しづらい

同じ立場の仲間や、
先輩アトツギと
つながりたい

漠然とした不安はあるが、
誰に相談すればいいか
わからない

このプロジェクトは、そんなアトツギのための場所です。ひとりで抱え込まなくていい。まずは、同じ立場の仲間と出会うことから始めてみませんか

RYZE とは

RYZE は、佐賀県内で家業を受け継ぐ、またはこれから受け継ぐアトツギを対象にした、約7ヶ月の実践型伴走支援プログラムです。学びで終わるのではなく、家業の未来像の整理、挑戦テーマの具体化、事業計画の作成、テストマーケティング、成果発表までを一貫して支援します。

対象者

佐賀県内に本社または主要拠点を持つ中小企業等のアトツギ
(承継予定者、または承継後概ね10年以内の経営者等)

採択人数 10名程度

参加費 無料

※交通費、実証・テストマーケティング等の一部実費は
参加者負担となる場合があります。

プログラム期間

2026年7月～2027年2月（予定）

こんな方に

家業の変革、新規事業、リブランディング、
社内改革、DX・AI活用などに挑戦したい方。
まだアイデアが固まっていなくても応募可能です。

FEATURES.01 学ぶ

先輩アトツギや専門家から、家業変革・新規事業開発・リブランディング・デジタル活用に必要な視点を学びます。5年後、10年後の家業を見据えた思考法や、アトツギならではのマインドセットを身につけます。

FEATURES.02 伴走する

アトツギ支援に精通したパディ（メンター）が、あなた専任の伴走者として寄り添います。課題整理から仮説設計、事業計画書の作成まで、状況に応じて専門家とも連携しながらサポートします。

FEATURES.03 試す

策定した構想を机上で終わらせず、テストマーケティングや顧客ヒアリング、販路開拓の動きにつなげるためのネットワーク作りや専門的な知見の提供等を行います。小さく試し、反応を見て、磨き直す。そのプロセスを行うことで家業変革の第一歩が始まります。

FEATURES.04 広く

中小企業庁主催「アトツギ甲子園」などのアワード挑戦支援に加え、支援機関・金融機関・メディア・民間企業へ向けて発信する機会を設けます。これにより、次の支援や協業につながる機会をつくります。また、同じ立場のアトツギと切磋琢磨できる環境がここにはあります。

プログラムの
特徴

RYZE
佐賀県アトツギ向け伴走支援プログラム

プログラム申込締切
6/19 [FRI]

プログラムの
申込みはこちら
あなたのご参加お待ちしております！



プログラム説明会

まずは説明会へ。応募前でも大丈夫です。
「興味はあるけれど、自分が対象かまだ分からない」
「応募するかどうか、まず話を聞いてから決めたい」
そんな方のために、県内3地域で説明会を開催します。
説明会では、プログラムの全体像や参加後の流れ、支援内容、応募方法に加え、先輩アトツギのリアルな経験談も聞くことができます。個別相談の時間も設けるため、不安や疑問をその場で相談できます。

当日スケジュール

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| 15:30~16:00 | 会場オープン・受付 |
| 16:00~16:05 | オープニング |
| 16:05~16:20 | プログラム概要説明 |
| 16:20~16:25 | RYO-FU BASEの他の支援メニュー紹介 |
| 16:25~17:10 | 先輩アトツギからの経験シェア (トークセッション or 基調講演) |
| 17:10~17:55 | 参加者同士の交流ワーク |
| 17:55~18:00 | クロージング / 今後の案内 |
| 18:00~18:45 | 個別相談会 / ES作成アドバイス 交流会(希望者のみ自由参加) |

佐賀 SAGA
5/18 [MON]

時間
16:00~18:00

場所

SAGA CHIKA (佐賀県庁B1F)



鳥栖 TOSU
5/22 [FRI]

時間
16:00~18:00

場所

笑顔が見たいから



唐津 KARATSU
5/25 [MON]

時間
16:00~18:00

場所

唐津交流市民プラザ



無料説明会
申込み・詳細



まずは話を
聞いてみるだけでも
歓迎です

説明会ゲスト紹介

RYZEの説明会・プログラムには、家業を守るだけでなく、自分の代ならではの改革を実践してきた先輩アトツギが登場します。葛藤や試行錯誤も含めた“アトツギのリアル”に触れてください。説明会後交流会も予定しております。

SAGA GUEST

5/18 [MON]

SAGA CHIKA (佐賀県庁B1F)

株式会社増田桐箱店
代表取締役

藤井 博文 氏

増田桐箱店三代目。2014年に「kirihaço」を始動し、米びつ等の生活雑貨を世界15カ国へ展開。2025年には手づくりでありながら年産160万箱を達成。2021年より日本最年少で古賀市商工会長を務める。2026年、福祉事業「ハコタス」を設立。伝統工芸と福祉を融合させ、付加価値の創造と職人の環境整備を両立する、持続可能なものづくりの循環を追求している。



TOSU GUEST

5/22 [FRI]

笑顔が見たいから

ワアク株式会社
代表取締役

酒見 史裕 氏

福岡県大川市の家具メーカー4代目。婚礼タンス中心の下請け体質からオフィス家具へ業態転換し、自社ブランド「FIEL」を立ち上げ。2019年には、美しく心地よい空間を届けるべくD2Cブランド「WAAK」(ワアク)を設立。産地のインフラを活かし、企画から販売まで一気通貫で実現。機能美を追求したデスクを通じ、家具の町から新しい働き方を提案している。



KARATSU GUEST

5/25 [MON]

唐津市民交流プラザ

有限会社モールドモデル
取締役副社長

佐藤 賢 氏

大学院修了後、都内の資産運用会社勤務を経て、父が営む山梨県都留市の铸造工場へUターン。国内有数の石膏铸造技術を核に、産学連携や新素材開発を推進。2026年には、工場の廃棄石膏を肥料へ再資源化する事業で「第6回アトツギ甲子園」経済産業大臣賞を受賞。現在は教育やまちづくりにも携わり、地域資源の循環と技術継承に挑戦し続けている。



RYZE

プロジェクトロゴ・タイトル: 令和8年度 佐賀県アトツギ向け伴走支援プログラム「RYZE (ライズ)」

RYZEとは、「RISE (上昇・飛躍)」をベースに生まれた、佐賀のアトツギ支援プログラムの名称です。RYZEのYにはYield (産み出す)、ZにはZenith (高み)、Zest (熱意)、Zap (打破)の意味を重ねました。「I (私)」から「Y (産み出す)」へ。「S (佐賀)」から「Z (究極)」へ。受け継いだ家業を、ただ守るのではなく、自分の代ならではの視点で新たな価値へと変えていく。そんな挑戦の意思を込めています。



主催:公益財団法人佐賀県産業振興機構 さが産業ミライ創造ベース (RYO-FU BASE)
運営事務局:株式会社JICU お問い合わせ info@jicu.jp
協力:佐賀県/一般社団法人ベンチャー型事業承継

※支援機関の方で、本プログラムへのご相談・ご紹介をご希望の場合も、左記までお問い合わせください。